

第449回月例 スナツツ 写真・インタビュー 中山 浩明

① 連続50回達成家族 3179吉田一翔君(6月) 572唯ちゃん(6月) 3027 お父さん孝司さん(4月) 「継続は力なり」お父さんは4月で。こどもたちは6月で連続50回を達成しました。健康のために始めたランニングですが、今では楽しいランニングになっていきます。住まいは鶴見区の大向で、鶴見川が近いので土手のコースで練習しています。3人とも水泳をしていますので、家族みんなでトライアスロンに出場してみたいと思っています。この目標に向かってこれからも頑張って走り続けます。

② 4538高坂 新君 1491早田 澤ちゃん 1233善本妃万里ちゃん、5879板谷遙登君 2025板谷翔子ちゃん。 親からひと叫住まいはみんな下丸子なので、気軽に参加させてもらっています。月例マラソンに参加してから、20の月例会でずいぶん成長したなと感じます。みんな体を動かすことが好きで、男の子はサッカー、女の子はダンスなどもしています。今日、5歳の誕生日を迎えた子もいて、みんなと一緒に楽しく走ることができました。

③ 陸上部紹介 川崎市多摩区にある菅(すげ) 高校の陸上部です。今日は1年生・2年生のチームで参加しました。学校では800m・1500m・5000mの練習をしています。短距離は全国大会に出場したことがあります。今年は駅伝にも参加しますので、上位入賞目指してしっかり練習に励みたいと思っています。

④ 6390前田碧斗君、6391前田卓也さん、はじめて



参加しました。住まいは新川崎で、スイミングやなわとびをよくします。走る練習はあまりしていないなかつたのですが、今日は意外と早く走ることができてうれしかったです。

⑤ 仲間1 TRC 5575川辺広和さん、548松崎雄希さん、2160羽方政臣さん、等々力ランニングクラブです。等々力アリーナトレーニングジムの仲間です。アリーナの周りを走っています。月例マラソンは約1年くらい前から参加しています。これからの予定は、多摩川国際マラソン、島田大井マラソン、リバーサイド駅伝などを走ります。

⑥ 仲間2 船橋陸上クラブ6255村山勝哉君6256、同僚輔君、今日は千葉県の市川から参加しました。川崎月例マラソンは2回目です。ふだんは近くの公園を走っています。先日は市民マラソンの2kmと3kmの部に参加して、タイムはそれぞれ、7分24秒、10分59秒です。体力向上のために、ボクシングもやっています。また来ます!

⑦ “89歳でフルマラソン3時間53分”10月に開催される「京都ゴールドマスターズ」に参加します。種目は75歳以上の部の1500mと5000mに出場します。1500mの日本記録を更新したいと思っています。*中野さんは3000mの世界記録保持者です。(お詫び訂正…本文の2025を初め山本実菜さんと表記してしまいました。が正しくは板谷翔子さんでした。)

8月表彰つき 古賀啓太、津島智哉、網島了綾、津崎大貴、勘田大雅、殿柿永雅、粉川和真、奥山日出夫、松本重幸、橋本邦隆、大西卓、松尾和則

① パーコードは胸、NOIC前左へ吊り下げて下さい。パーコード・NOICは自己管理です。紛失の際は、5000円 NOIC再発行の場合は、3000円かかります

第449回月例参加者動向

2013. 7.28 晴れ1.6 Om/s 34.7℃ 56% WBGT 29.7.

Table with columns: 種目, 男子, 女子, 合計. Rows include 2回目5k, 5k, 3k(A, B), 子ども1k, 延べ出場者, 初参加者, 延べ参加者.

年間累計出場者 (~7月 8221) 実数 833 (昨年同月は 8732)

至福の時間へようこそ 134 森 泰之 老婆の静かな寝息をたしかめ、一日無事に過ごすことができたことに安堵する。そばに語りかける相手がいることはありがたい。人間、ひとりでも泣けるけど、笑うのはひとりじゃ笑えない。たわいのない話をいくらでも話してきかせたのか、どうして肝心なことは話さないまままでしてきかせたのか、おまえて聞いておきたいことがある。俺と一緒に後悔していないか、五十年越の告白。老婆は噴出した、たわけたことを。諺に“若い女房は足の裏の飯粒”年上の女房は踏みつけた飯粒のような存在で気持ち悪く離れない。女房と米の飯は厭きぬ。“おいしいと一叫び足りる蜆汁”冬ばれの日、あふれるばかりの日差しを浴びて、日向でうとうとするのは気持ちいい。日溜りは極楽。まあ、あまり欲はかかないで、分相応に生きるのだ。かみさんとふたりで年を重ねていくつてのは、それなりにいいものだ。老いばれはおいぼれらしく過去を少しづつ忘れていけばいい。グッド・ラック、バッド・ラック、これが人生だ。

編集後記 イチロー!日米通算四千本安打達成おめでとう。海を渡り13年。私達も海を渡り第2回韓国国土縦断反戦・反核平和マラソンに参加してきました。反核マラソンが海を越えて行われるのは今度2回目です。韓国の体育市民連帯が老斤里(ノグンリ)から38線手前のイムジン閣までの三百キロを3日間駆抜けぬ目標はイムジン河を越え平城(北京)ヨロイムパへと繋こうという壮大な計画の反核平和マラソン。今回のスタート地点は57年前の朝鮮戦争時米軍が農民を無差別殺戮事件を起こし所である「反戦」の標語も入る。今回韓国へ行ったら植民地統治下の日本軍への抵抗運動である東学農民軍の証の碑を見つて帰ってきた。反核マラソンの中継地で走者待っていると、同行のY氏が道端の石碑を指差して、同行の方が抵抗運動を進めた顕彰の碑だと教えてくれた。ノグンリ平和資料館では米軍の無差別殺戮事件を風化させないための映像も見せていた。何処へ行ったのも日本と変わらないう韓国だが、イムジン閣では根底に分断国家の悲しみ統一への悲願を感じないわけにはいかない。橋下氏の「慰安婦」発射や金浦空港で見たTVに写し出された終戦記念日の安倍首相の「反省なき」叫聲等々のおぞましきよ。